

令和 7 年

第 8 回 教育委員会 定例会

議 事 録

佐 渡 市 教 育 委 員 会

令和7年 第8回 定例・臨時委員会 議事録			
委員会 日程			会場
開会日時	令和7年8月20日 午前・後 10時37分		佐渡市役所本庁3階 佐渡市議会第2委員会室
閉会日時	令和7年8月20日 午前・後 0時10分		
延会日時	令和 年 月 日 午前・後 時 分		
出席者		欠席委員	会議録署名委員
教育長 香遠 正浩		1番委員 加藤 雄一郎	岩崎 奈美
2番委員 瀧川 紀子			後藤 まき子
3番委員 岩崎 奈美			
4番委員 後藤 まき子			
議案説明のため出席した職員			
教育次長	笠井 貴弘	学校教育課 管理主事	野口 幸雄
教育次長補佐 兼 学校教育課長	計良 好昭	指導主事 指導主事	源田 洋平 田中 良樹
教育総務課 課長	齋藤 壮一	社会教育課 課長	鶴間 基宏
課長補佐	川上 忠子		
総務係主任	小林 唯美	観光文化スポーツ部 文化スポーツ課長	宇治 美徳
傍聴人	有・無		
報告の 要旨	「議事の概要」のとおり		

会 議 で 行 っ た 選 挙 の 結 果		
なし		
会 議 に 付 議 し た 事 件 の 題 目		
議案第 69 号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について	
報告事項	1 学校情報について 2 令和 7 年度 全国学力・学習状況調査から見る佐渡市の学力実態と課題への対策について 3 文化スポーツ課の事業報告と今後の予定について	
次回会議開催日		
採決の結果及び可否の数を計算したときは、その数		
なし		
請願、陳情	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有の場合、別紙のとおり
その他必要と認めた事項		
特になし		

	<p>層の取組を進めてもらいたいというご意見を頂いております。それから、スポーツ国際交流員、SEAの地域クラブでの指導について、成果として挙げていただいておりますし、この後、市長部局とも連携した活躍を期待するというご意見を頂いております。</p> <p>三つ目といたしまして、昨年ようやく実現しました世界遺産登録について、これは行政市民企業の連携によって、生まれた結果であるという評価を頂きました。</p> <p>最後に四つ目といたしまして全体的に目標どおりの成果を上げていることに評価を頂いておりますが、既に目標達成している事業、施策の目標指標に、適切でない事業があるので見直しが必要ではないかというご意見を頂いております。</p> <p>概要版には今回記載しておりませんが総評とあわせまして、項目別の主な評価意見というものも8項目頂いております。実際の評価報告書の56ページ、57ページにそれぞれ記載してありますので、後ほどご確認いただきたいと思います。あわせまして今回報告しました事務点検及び評価報告書につきましては、令和2年9月に策定した教育基本計画、教育振興基本計画における評価指標について事務点検及び評価報告したものでありまして、令和6年度までが計画の期間ということになっております。令和7年度8年度につきましては、今年2月に策定した新たな教育振興基本計画に基づく評価手法により事業を進めて事業点検を行い、評価をしていただくことになります。参考として、前の基本計画、今回の事務点検を行った基本計画の令和5年度、令和6年度の実績と、それから新たな基本計画での令和7年度、令和8年度の目標値の対表比というのを資料としてつけさせていただきます。この後も新たな評価表もつけさせていただきますので、次年度の事務点検評価については、この評価表にて進めていくこととなりますので来年度以降、それで事務点検評価を行っていきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>最後にこの後の予定です。本日教育委員会定例会に議案として提出をさせていただきました委員会の中で、可決を頂ければ、佐渡市議会の9月定例会前の全員協議会、これが9月1日に予定されております。その中で議会にお示しし、ホームページの中で公表していくという形になりますのでよろしくお願いいたします。説明の方は以上となります。よろしくお願いいたします。</p>
香遠教育長	<p>ただいまの説明に対して質疑等がありますか。</p> <p>評価者からの総括があったわけですが、それについて何かお感じになることはありますか。</p>
瀧川委員	<p>瀧川委員</p> <p>ご説明ありがとうございます。</p> <p>55ページの総評のところの1ですね。特に、学校教育課が取り組むところでやはり安心安全な環境で学力向上を図るこれに対して評価の方、意見を頂いております。本当にここは大事なことだと思いますので、今後、特に学力</p>

香遠教育長	を伸ばしていくことは毎年の課題であります、その考えを改めていかなければいけないなと思って聞いておりました。ありがとうございます。
香遠教育長	今年度の全国学力調査の結果につきまして本日この後、結果の概要をお示ししますので、またその際、委員の皆さんからご意見を頂きたいと思います。
委員全員	他いかがでしょうか。
香遠教育長	他には質疑なしと認めます。それではこれより採決します。本案は原案どおり決することにご異議ありませんか。
委員全員	異議なし
香遠教育長	異議なしと認めます。
	よって、議案第 69 号は原案のとおり可決されました。
	次に、日程第 3、報告事項 1 については、個人情報の内容が含まれていることから、教育委員会会議規則第 7 条第 1 項の規定により、秘密会にしたいと思います。
	これに賛成する委員の挙手をお願いします。
委員全員	全員挙手
香遠教育長	全員賛成であります。よって、報告事項 1 は秘密会とすることに決定いたしました。これより、解除されるまでの間、秘密会とします。
	【秘密会】
	・報告事項 1 「学校情報について」
	野口管理主事が説明する。
香遠教育長	これで秘密会を解除したいと思いますが、ご異議ありませんか。
委員全員	異議なし
香遠教育長	全会一致であります。ここで秘密会を解除します。
	次に報告事項 2、「令和 7 年度全国学力・学習状況調査から見る佐渡市の学力実態と課題への対応について」事務局の説明を求めます。
	計良課長
計良学校教育課長	先ほどの事務点検評価とも関連しておりますが、7 年度全国学力学習状況調査から見る佐渡市の実態と課題への対策ということで、やはり小学校、中学校、全国平均より落ちていたり、改善傾向見られたりもします。あと、実際アンケートの中で、肯定感というか、点数はとれないが、学校の勉強はよく分かるという前向きなコメントがあり、普通であれば、肯定感が高まれば学力もつながっていくというのが一般ですが、その辺について、今回資料をもとに詳細の方、指導主事の方から説明させていただきます。
香遠教育長	源田指導主事
源田指導主事	では、資料ご覧ください。
	一番上に、今回の学力調査の正答率が示してあります。小学校国語、算数、理科の教科、中学校は国語、数学、理科の教科で今年行われました。基本的には全て紙のテストですが、中学校の理科のみ C B T テストという、1 人 1 台端末のタブレットを使つての方式で、なおかつ I R T 方式という、今年から初めて採用されたもので、生徒の正答毎に問題の難易度によるのか、生徒の

田中指導主事	<p>学力によるのかを区別して分析して学力スコアを推定するというもので、今までの正答率 100%のものと違う形式で書かれているので分かりにくいのですが、問題の難易度等によらず子供たちの学力を、経年変化を見たりする時に、また実施日が異なっても行うことができる調査方法ということで、これまでと違いますが、ご理解ください。</p> <p>1 番のところですが、学力調査の結果から見ると、佐渡市の実態として小学校の方は、全体的には国語、算数、理科全ての教科の正答率が全国平均よりやや低いという状況です。前年度と比較すると、下降傾向にあります。中学校の方ですが、国語の平均正答率、全国平均よりも若干高いという状況で、前年度と比較すると改善傾向が見られます。数学についてですが、全ての領域別、観点別問題形式別、どれをとっても全国平均を大きく下回っているという状況です。理科は、学力上位層の割合が全国平均と比べて若干低く、学力階層が全国と比べて高いという状況です。</p> <p>これが、学力調査の結果でありまして、そのほかにも児童生徒質問調査の結果も、一部抜粋しながら見たいと思いますが、2 番のところです。小学校中学校で共通しての成果として、一つ目の丸ですが、「地域や社会を良くするために何かしてみたい」と肯定的に回答する児童生徒の割合が全国平均よりも高いという、これは様々教育活動の成果かなと思います。ただ一方で、その下の三角の一つ目ですが、「将来の夢や目標を持っている」ということに対しては、肯定的に回答する児童生徒の割合、全国よりも低い状況ですので、課題だと捉えております。</p> <p>また、小学校中学校それぞれ別に見てみますと、小学校の方、一つ目の丸、「自分には良いところがある」と肯定的に回答する児童生徒全国平均よりも高いところが成果ですが、一方で中学校の方、裏面、2 ページ目になりますが、2 ページ目の中学校の三角の一つ目です。同じ質問で「自分には良いところがある」という自己肯定感に関わる質問に対して、回答する生徒の割合が全国平均よりも低いという状況になります。また、3 番の学校質問調査、これは各学校管理職が回答するアンケートですが、ここから教育課程を編成する上で地域とのつながりを大切にして、地域人材生かしながら地域素材生かしながら、教育活動を取り組んでいるということがうかがえるかと思います。この後、対策については、田中主事から話してもらいます。</p> <p>はい、4 番今後の対策のところをご覧ください。</p> <p>主にこの四つの柱を中心に行っていきます。これまでやってきたものについては改めてしっかり見直して質の向上を図ることとか、学校の実態に合わせた授業改善取組、そして子供たちの自己肯定感というのはやはり学力向上の土台にあるので、その辺りについても指導していきたいと思っています。</p> <p>具体的な取組についてはその下に書かれてあるとおりです。校長会への指導と、あと指導主事訪問による授業改善に向けた指導助言、昨年度から 2 人体制ということで、訪問回数もかなり増やしてやっています。</p> <p>3 番の佐渡市の課題をもとにした研修の実施ということで、やはり算数数</p>
--------	--

<p>香遠教育長</p> <p>瀧川委員</p>	<p>学に課題があるということで、小学校の算数、中学校数学を特化した研修の方を実施、あるいは計画をしているところです。</p> <p>また、理科センターが佐渡にあります、その理科センターについても、授業支援的な活動だけとか研修だけではなくて、学力向上に特化したような研修について、次年度検討しております。</p> <p>先生たちの授業しやすい環境づくりということで、ICT支援員によるデジタル環境整備の実施等を進めております。</p> <p>また、先生たちへの情報共有ということで「きょういく佐渡」や、「指導主事たより」等を定期的に発行して、授業改善に向けての取組について情報を発信しております。</p> <p>家庭についても、各学校でかなり取組は進めていますが、教育委員会からも「きょういく佐渡」で保護者への家庭学習環境整備についての協力依頼等をしていきたいと思ひますし、また、子ども若者課など他課と連携した家庭教育との研修等もできないかということで検討していきたいと思ひております。</p> <p>教職員の人的な配置ということで、県の働きかけで、算数数学の学力向上に特化したような人材を市の方に配置できないかということで、声を出していきたいと思ひております。</p> <p>あと、具体的な問題等の結果については資料1、2、3、あと児童生徒指導についてその3番のところに具体的に書かれておりますので、ご覧いただきたいと思ひます。以上です。</p> <p>ただいまの説明に対して質疑等はございますか。</p> <p>瀧川委員</p> <p>ご説明ありがとうございます。</p> <p>今、全国平均よりも、佐渡市の方は、これだけ少ないからこういう改善点というふうにお話がありますが、報道では全国平均が、もうすごく今までよりも悪い結果に出ている。いわゆるタブレットですとか、ICT機器を使用した学習方法に移行していますが、その結果学力が伸びないところのデメリットというもの、もちろんメリットもあります。特に佐渡は少子化ですし、学校等も離れて交流は少なかったりするので、いわゆるメリットの方があるかもしれませんが、佐渡は、どちらかといったら、あまりタブレットを使ったりとか学習のためにそういった機材を使っていない、まだ機材を使うべきだっている形ではあると思うんですよ。だから、それに至って、点数が悪くなっているというよりも、どちらかといったら、家庭学習につないで、自分の弱いところ、また勉強を何となく分かったままで、行ってしまうのが授業を見たときに、分かっているという回答が去年から増えているにもかかわらず成績につながっていないというのは分かった気になってしまっている。家庭学習は大切です。塾とかの環境も佐渡は少ないですから、学校以外で勉強する場が少ない、家庭環境の時間が少ない。だから勉強が分かった気になっても定着していない。そのところの改善点を教育委員会は家庭にも呼び</p>
--------------------------	---

	<p>かける必要がある。勉強の多分教え方とかが間違っていると思わない。定着の仕方に問題があるのではないかなと思って、ここ何年かはそういう形で数字を見ております。</p> <p>あとは、正直、平均点って言われると、児童生徒が少ない分、ある程度の中間よりできている生徒よりも点数が伸びない生徒が引き落としてしまう面が多々あるのではないかなと思うので、あまり点数にこだわるよりは、分かった内容が定着しているかどうか、定着につながってそれが本人の自信につながっていくのかってということと、やはり将来の自分の夢、大学に行くのか、学習を続けるのか、こういった職種に向かって何に興味があるのか、そこをキャリア教育につなげて伸ばしていく面が必要なのかなと思って説明を聞いておりました。</p> <p>以上です。ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>他いかがでしょう。</p> <p>岩崎委員</p>
香遠教育長	
岩崎委員	<p>指導主事も2名体制で行っていて、いろいろ努力されてはいると思いますがやはり学力が、なかなか思うように上がっていかないというのがこの結果を見るとどうかなという部分はありますが、2年ぐらい前からの地道な「土曜学習」とか、「地域未来塾」とか、新しい試みでされたりというものもあるので、そういったことも活用しながら、家庭学習も、本人だけじゃなくて、保護者の方も自覚しないと、なかなか学校だけでは学力向上って難しいと思いますので、そういったこともどんどん発信しながらとか、家庭ではこういう、冒頭指導というか、家庭学習を促すように、保護者の方もご協力お願いしますとか発信しながら、地道にやっていってはと感じました。</p> <p>はい、すみません以上です。</p>
香遠教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>後藤委員</p>
後藤委員	<p>いろいろご説明ありがとうございます。</p> <p>私の感想ですが、私の住んでいる地域の小中学生のほとんどは、結構自己肯定感が高いと思います。将来の夢も持っているようです。勉強についても「やっています。」と答えます。</p> <p>学習について自分で十分やっていると感じている子の学力テストの点数を上げることは、なかなか難しく大変なことだと思います。</p> <p>教育委員会また先生方の本当にご努力といたしますか、大変だなと思いながら、この資料見ておりました。いつもありがとうございます。</p>
香遠教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>岩崎委員</p>
岩崎委員	<p>どうしても佐渡は、子供の数も少なく、都会などと比べたら、どうしても勉強もスポーツもそうですが、競い合う機会がなかなかないのかなという気がする、いつも思っていますが。</p>

香遠教育長	<p>例えば島外の方だったら、中学生は塾に通うことがもう普通になっていて、何かそういった意識というのが、生徒児童もそうですが、家庭でも親御さんたちがもう妥協しているという部分がすごくあると思うので、そこを意識高めるということも必要かなと思います。以上です。</p> <p>ありがとうございました。私からも一言。</p> <p>今年度は、小学校においても学力が今まで以上に下降傾向になっていて、本当に深刻に受け止めなければいけないと思っています。</p> <p>そんな中で、中学校の国語が久しぶりに全国平均を上回ったことは朗報です。令和になって初めてです。</p> <p>なぜ中学生の国語が全国平均を上回っているのか、これ見てみると、不思議です。</p> <p>1 ページ目の大きな1 番の中学校のところ、2 行目に、中学校の二つ目、国語の記述式の問題は全国平均を下回った。記述式は駄目です。全国よりも低いです。現場で一生懸命力を入れている、思考力、判断力、表現力、そういうものの各記述式の正答率は決して高くないのに、全体として全国平均よりも上がっている。</p> <p>何がいいのかというと、3 ページ目のところに、評価の観点というのがあって、何と知識技能が、全国よりも高いです。佐渡の中学生。5 ページの中学校の国語評価の観点の知識技能がいいです。</p> <p>先ほど、瀧川委員からは定着の仕方に問題があるのではないかと。また、岩崎委員からは、家庭学習が大事だし、家庭学習にどうつなげるかというご指摘がありましたが、思考力判断力表現力を育成する事業改善ももちろん大事なのでこれからもそこに力を入れていくべきだと思いますが、それとともに、もう従来から大事にしている知識技能の定着、これもやはり軽視せず、しっかり身につくような、指導が必要。</p> <p>現状でいうと、中学校だけでなく小学校も不十分だというのがこの今回の結果から分かったと思うので、何か学校現場として、変える、改善する、そういうことはできないのかということを、指導主事を中心とした事務局に今考えてもらっているところです。</p> <p>例えば、提案しているのが、授業ではなく、毎日の朝学習、朝学習で朝読書もしていますが、朝学習の時間を、もう少し今まで以上に、知識や技能の定着、習熟を図るために有効に使えないだろうか。そういったことも、学校現場と協議しながら、検討していく価値があるのではないかと思います。私の考えを申し述べました。</p> <p>他はよろしいでしょうか。</p> <p>では他にはなしと認めます。</p> <p>ではここで説明員が入ります。</p>
香遠教育長	<p>報告事項3、「文化スポーツ課の事業報告と今後の予定について」事務局の説明を求めます。</p> <p>宇治文化スポーツ課長</p>

それでは、文化スポーツ課の宇治です。よろしくお願いいたします。

本日、これまでの事業報告とまた今後の事業予定につきまして報告させていただきます。

1、事業報告につきまして、各係の主な事業の方、報告させていただきます。

まず、スポーツ振興係です。佐渡市スポーツ推進計画を今、中間見直しを進めております。検討会を設けまして、協議を進めております。

S E Aスポーツ国際交流員によるスポーツ教室を進めておりまして、新たな試みとしましては少女向けの野球教室を開いております。

松田丈志さん、佐渡の4大スポーツの方にも参加していただいている、元オリンピック水泳選手ですが、佐渡市スポーツ振興大使、佐渡市として初めてのスポーツ振興大使に6月28日に任命させていただいたところです。

日中友好都市中学校卓球交歓大会、中国の塩城市で開かれた大会に、佐渡の中学生2名が参加しました。

また、離島甲子園も、ただ今参加しておりまして、本日、準々決勝で、地元の宮古島のチーム5対6で敗戦したということですが、選手たちには、こういう野球を通じて、いろいろな、親睦を深められるということで野球という競技のスポーツ自体の再認識と、他の島に行つて自分たちの過ごしている佐渡がどんなところかということ、再認識してくださいということで、送り出したところですが、堂々とした試合ぶりで帰ってきたら皆さんに、よくやったと声をかけていきたいと思っております。

関連して子供たちの活躍が非常に多くありまして、全国大会等への出場されている選手が多くございました。

激励金の申請といたしましては文化分野が3件、スポーツ案件が14件、計14名の17件の案件がございました。

続きまして博物館係です。昨年度示されました在り方、検討会で示されましたものをもとにしまして、博物館ビジョンの懇談会を進めているところです。

こちらにつきまして先ほど報告させていただきました佐渡市スポーツ推進計画の見直し及び博物館ビジョンは、教育委員会でも、頃合い見まして進捗の報告をさせていただきたいと思っております。

佐渡博物館におきまして、戦後80年ということテーマにしまして、太平洋戦争と佐渡というテーマで、11月30日まで企画展示を行っております。

そして文化振興係につきましてですが、8月3日に新潟県主催の新潟県文化祭2025が開かれました。こちらの事業ですが、県内開幕イベントとしましては、県内の自治体持ち回りの中で、今年は佐渡が会場ということで、事前申込みの時点で既に満員となりまして当日券はなしということで、知事にも来ていただきまして、佐渡の芸能、そして鼓童、能登からゲストとして御陣乗太鼓の皆さんによる演奏を堪能していただきました。

	<p>その他といたしまして、世界文化遺産登録したのが昨年の7月27日でしたので、その1周年を記念しまして、7月27日は、例えば相川博物館とか奉行所を無料開放するなど世界遺産課と連携して記念事業を進めました。</p> <p>また、佐渡市小木町伝統的建造物群保存地区に登録されたのが、8月15日でありますので、今回アースセレブレーションの事業も連動いたしまして23、24日に、佐渡市PRブースの方でのPR、また小木町歩き、小木博物館を無料開放し、また館内の無料解説会を企画しているところです。</p> <p>2、今後の事業予定です。</p> <p>佐渡鈍翁茶会の方、佐渡奉行所を会場にしまして10月11、12日と予定しております。</p> <p>こちら当日の運営に合わせまして、ツアーも組みまして、定員申込みいっぱいになったという報告を受けております。</p> <p>直接私たちの課ではありませんが、佐渡文化財団がこれまで進めておりました佐渡人形芝居親子教室、今年度の文化庁の補助金採択を受けまして、10月上旬からとありますが、先ほど9月28日の日曜日から全9回で進めさせていただきたいということをご報告させていただきます。</p> <p>最後、佐渡ジオパークの再審査の方が10月下旬に予定されております。こちらこれまで示された課題について、しっかりと報告してまた審査に来られる審査員と協議をしながら審査を受けたいと思っております。</p> <p>引き続き教育委員会各課の皆様といろいろ事業連携させていただいて、効果的な事業運営を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
香遠教育長	<p>ただいまの説明に対して質疑等ありますか。</p>
瀧川委員	<p>はい、瀧川委員</p> <p>報告ありがとうございました。</p> <p>離島甲子園、今日の午前中で、5対6、残念でしたが、とてもいい経験をしたと思います。</p>
香遠教育長	<p>それと8月1日から新潟のマリンピア日本海の方で佐渡企画をやっていて、ちょうど私も1日に行って来たのですが、随分すごい展示で、これ佐渡の小学生知っていますか。案内出ていますか。それを教えてください。</p>
宇治文化スポーツ課長	<p>小中学生ですね。</p> <p>宇治課長</p> <p>小・中学生への周知、足りていないと思っております、今、委員から教えていただき、とてもいい企画だと思いますので、遅ればせながら、また周知していきたいと思っております。</p>
瀧川委員	<p>ありがとうございます。2月いっぱいまで、結構長いですし、今まで、いろいろ「キングギドラシリス」とか、「サドナデシコナマコ」とか、今まで見られなかったものが実物でしっかりと展示してくださっています。あと佐渡の成り立ちを含め、佐渡の生き物、佐渡の生活、佐渡の淡水魚、全て水槽等あり、パネル展示だけではなくて、本当に立派なコーナーで展示されている</p>

<p>香遠教育長</p> <p>岩崎委員</p>	<p>ので、ぜひ見に行ってほしいし、こういうふうに紹介していただいている。いつもマリリンピアは、夏にぎわっていますが、この佐渡のコーナーも混雑していました。貴重なまとめ方をしてくださっているので、ぜひ案内をお願いいたします。</p> <p>他ありますか。</p> <p>岩崎委員</p>
<p>香遠教育長</p>	<p>いろいろ報告ありがとうございました。スポーツに関しては、児童生徒さん、全国大会に参加、出場されていて、学力の低下という部分も心配はありますが、そういう全国というモチベーションをスポーツからでも上げていけば、それがそのまま例えば全国大会とか行けない子たちがいたとしても、自分たちが勉強で頑張ろうとか、そういったモチベーションを上げることにつながると思うので、ぜひ、盛り上げていただきたいなと思います。</p>
<p>宇治課長</p> <p>香遠教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>他ありますか。</p> <p>他には質疑なしと認めます。</p> <p>以上で報告事項を終了します。</p> <p>宇治課長ありがとうございました。</p>
<p>計良学校教育課長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他、事務局何かありますか。</p> <p>はい、計良課長</p> <p>私から給食センターの見直しに係る保護者説明会について、結果の報告をしたいと思います。</p>
<p>香遠教育長</p>	<p>7月31日木曜日平日ですが、午後6時半からアミューズメント佐渡で、保護者を対象に説明会を開催しました。結果は残念ながら参加者ゼロでありました。</p> <p>この状況の受け止めとしては、一応保護者さんへ校務支援システムによる一斉メールで対象にはメールしています。ただ平日で夕方という時間設定の部分が、もしかすると課題だったのかなという可能性と、あと給食センターの見直しという部分で、少し専門性があつたりもして保護者の方が余り身近に感じられなかったのかなという可能性もありますので、この後、確かに事前通知には、とにかく給食センターが廃止になったとしても、提供体制は変わりませんという部分はしっかりお伝えした上で、もしご質問あれば、電話なり、メールでもお受けしますという形でご案内しているので、引き続き様子を見たいなという部分と、受付体制は残したままで、この後9月の市議会の所管の常任委員会で、今度また見直し案を説明して、議会の方からもご意見いただいて、またこの後、議会の方に説明すれば、また見直し案については、公表していく形にもなりますので、その上で、いろいろまたご意見聞いた中で、見直しの方、詳細をつくり上げていきたいというふうに考えております。以上報告であります。</p> <p>続けてもう1件については社会教育課もお願いします。</p>

香遠教育長	「新たなALTとSEAの紹介について」学校教育課長、社会教育課長が紹介する。
香遠教育長	<p>日程第4、「次回会議の開催日」について、事務局の説明を求めます。</p> <p>【次回の会議は、9月24日（水）に定例会を開催したい旨を説明した。】</p> <p>以上で令和7年第8回佐渡市教育委員会定例会を閉会します。ありがとうございました。</p> <p>午後0時10分閉会</p>